

四国中央市福祉バス運営審議会 会議概要

1. 日 時 平成26年7月16日(水) 午後2時～
2. 開催場所 四国中央市 新宮庁舎1階応接室
3. 出席者 委員 出水武美、羽賀公彦、山本正行、藤原清子、大西敦子(敬称略)
事務局 総務課長 石村泰彦、副課長 豊田 正、
課長補佐 篠原 茂、係長 石川恵次

会議の概要

1. 開会挨拶(出水会長)
2. 新委員及び事務局紹介

平成26年4月1日より、新宮小中学校へ赴任した羽賀公彦校長が新委員として就任し、また、石村総務課長、篠原課長補佐が事務局で交代があったことを含めて、委員及び事務局の紹介を行なった。

3. 議 事

○四国交通バス路線廃止と対応について(経過報告)

新聞報道にもあった10月1日からの四国交通バスの新宮地域への乗入れ廃止に伴う対策として、せとうちバスが朝夕の2便を新宮町上山天日まで延伸して運行するとの調整が出来ていることと、福祉バスの増便や新規路線の増設により対応するよう進めていることを事務局から報告した。

○有償旅客運送変更登録について

四国交通バス路線廃止に伴う対応として福祉バスの変更登録の内容を説明した。変更内容としては、現在運行の下部線の終点を延長して上山上部線と同じとする。また、下部線を1往復増便、徳島県三好市との接続のため、鳩岡・茂地線、天日・茂地線の新規路線を設定することを説明した。なお、三好市への運行については、三好市で開催される地域公共交通会議の合意が必要であることを併せて説明した。

○有償旅客運送更新登録について

更新については、通常3年毎となっており、今年がちょうどその時期となっていることをご報告し、福祉バスについては変更登録の内容で、あと外出支援、嶺南の住民送迎を併せて更新登録を行うことを説明した。

(委員からの意見)

特になし

○電源立地地域対策交付金事業について

今年度の電源立地地域対策交付金事業での車輛購入について、国からの交付決定があったので入札準備に取り掛かっていることを報告した。

4. その他

(委員からの意見)

バス路線のみならず道路の草刈りを早めに行なうように依頼してほしい。

(委員からの意見)

通学路でもあるため安全協会からも、各道路管理機関へ交通安全の観点から早期の道路の草刈りを実施するよう、働きかけてはどうか。

(事務局)

福祉バスの路線を優先的に刈ってほしいと関係機関に要望しているが予算と人員の減少で作業が遅れてきている。今後も引き続き、路線バス事業者として要望していくので、多方面からも働きかけをお願いしたい。

5. 閉会